

競技注意事項

- 1 本大会は2025年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会要項及び競技注意事項によって実施する。
- 2 競技方法について
 - (1) 履物は運動靴、またはスパイクシューズ(ピンは全種目9mm以内)とし、素足での出場は禁止する。
 - (2) 招集は第1ゲート(100mスタート付近)で行う。トラック競技は、競技開始時刻20分前、フィールド競技は、競技開始時刻の30分前に招集完了とする。
【トラック競技】
 - (1) スタートの合図はイングリッシュコールとし、クラウチングスタートを原則とする。スターティングブロックは使用しなくても良い。同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とするが、オープン参加として走ることが出来る。
 - (2) すべてタイムレースで決勝を行う。
 - (3) リレー競走における、テイク・オーバー・ゾーンは基準点30mとする。テイク・オーバー・ゾーン外から走り出してはならず、ゾーンの中でスタートしバトンパスを完了させなければならない。
【コンバインド競技】
 - (1) 走幅跳、ジャベリックボール投げは全員3回ずつの試技を行い、順位を決定する。
 - (2) ジャベリックボール投げの助走距離は15m以内とし、ボール本体を持ち、オーバーハンスローで投げる。(羽だけを持って投げることは禁止する。)
- 3 アスリートビブスについて
各競技者は、プログラムに記載された番号と同じ番号のアスリートビブスをユニフォームの胸部につける。
- 4 表彰について
各種目の3位までを表彰する。入賞者は、アナウンスに従い表彰場所に集合すること。
- 5 練習場として、本競技場バックストレートを提供する。利用者は、競技日程下部の記載事項に従い、競技準備等の妨げ、他者とのトラブルのないように競技役員の指示に従って練習すること。
- 6 健康上の問題が生じた場合は、大会本部に連絡すること。